

前略、失礼します。 子供たちを助けて下さい。

私どもの息子、娘たちが通学している大学の特定の学科で相次いで起こる学生の自殺記事が会員制の雑誌に載り私ども父母は非常に驚いています。息子、娘たちの話ではもっと多くの学生が先生から受けたハラスメントで命を絶っているとのこと。

全国の小学校、中学、高校では、「体罰」ですら全校集会、全校父母会を開き謝罪と説明責任を果たしています。教授のハラスメントで学生が相次いで自殺しても組織ぐるみで隠蔽している大学に子供たちを通わずすることはできません。高い授業料とアパート家賃を払ってまで。そして、事実を父母に公表しない隠蔽体質は許せません。これ以上、不幸を繰り返しては、いけないと思います。

以下の現職責任者に、アカデミック ハラスメント、パワーハラスメント、相次ぐ学生自殺の調査委員会を作ること、その調査結果、再発防止策等を父母に公表するように指導して欲しく手紙を出しました。現状は、父母が聞いても何も答えません。すべて隠蔽です。

同封の雑誌の取材でご遺族が言ってますが、このまま放置しておくところに自殺者が出てしまいます。また、多くの学生が精神を病んでます。子供たちに明るい未来はありません。どうか、子供たちを助けて下さい。どうか、お力を貸してください。どうか、大学を指導して再発防止策を示させて下さい。 草々

〒252-0880

神奈川県藤沢市亀井野1866

日本大学生物資源科学部

@ 杉谷博士 学科長 0466-84-3638 (大学居室)  
@ 大矢祐治 学部長 0466-84-3615 (大学居室)  
@ 大学事務室 0466-84-3801

同封の雑誌で私どもも事件の重大性を知りました。会員制の雑誌のため情報が行き渡りません。これ以上、不幸を繰り返さないために大学を強く指導して下さい。お願いします。

2017. 1月に  
子供たちの命と人権を守るために  
都内に集結した父母一同